

令和6年度

運営方針（素案）について

天王寺区区政会議

令和5年12月11日（月）

目次

• 区の目標・使命	P3～P4
• 区長の方針・決意	P5～P6
• 【子育て・教育班関係】	P7～P9
• 【地域福祉・健康班関係】	P10～P12
• 【地域社会づくり班関係】	P13～P16
• 【情報発信班関係】	P17～P20
• 運営方針策定のスケジュール	...	P21

区の目標（何をめざすのか）

- みんなの「思い」が区政に反映されているまち
- 子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べるまち
- だれもが安全で安心していきいきと暮らし続けられるまち
- 歴史的・文化的資産を活かして多くの人が集いにぎわうまち
- つながり合い、支え合い、助け合うまち

区の使命（どのような役割を担うのか）

- より区民に身近な立場から「ニア・イズ・ベター」を徹底し、地域の特性に応じた施策・事業を展開する。
- 持続可能な財政運営を図るために、選択と集中を進め、子どもたちの健やかな成長と教育に必要なサポート、支援を要する人への福祉の強化を図るとともに、災害対策への予算の重点配分を行う。

区運営の基本的な考え方（区長の方針）

【経営課題1】子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べる環境づくり

- ・地域特性を活かして子育て・教育施策に取り組み、子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べるまちをめざす。

【経営課題2】気にかける・つながる・支えあう地域福祉

- ・支援を要する方々について見守りを推進、健康でいきいきと暮らせるまちをめざし、健康増進の取組を展開する。

【経営課題3】大きな公共を担う活力ある地域社会づくりと地域の力を結集した「防災力」向上の取組

- ・地域一体となった地域課題解決、地域活性化に取り組む「地域活動協議会」の運営を支援するとともに、地域の力を結集した「防災力」の向上及び防犯対策の強化に取り組む。

【経営課題4】歴史的・文化的資産を活かした積極的な魅力発信による地域の活性化

- ・天王寺の豊富な歴史的・文化的資産を活かし、地域の取組と連携することで、まちのにぎわいと活力の創出に取り組む。

区長の決意—引き続きしっかり取り組みます—

—より添い、育む— 【子育て支援・教育】

待機児童対策、課題を抱える子どもや家庭への支援など、子育てしやすい環境づくりを進めます。

《主な取組》 待機児童対策の充実
子育て支援機能の強化
「こどもの居場所」での学び・生活サポートなど



—つながり合い、備える— 【安全・安心】

区民のみなさんの安全・安心を守り、より身近な地域の“つながり”づくりにつなげます。

《主な取組》 地域での見守り体制の充実（地域福祉コーディネーター）
マンション防災の取組を強化
青色防犯パトロール車による巡回 など

—楽しみ、ともに歩む— 【まちなのにぎわい】

区民のみなさんとともに、みどころいっぱい“天王寺”の魅力を発信、活力あふれるまちをめざします。

《主な取組》 天王寺区の魅力を発信するための歴史講演会
やまち歩きを開催
上町台地周遊マップの作成・配布
吹奏楽フェスティバルの開催 など

2025年区制100周年に向けて取り組みを進めます

【子育て・教育班関係】経営課題1 子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べる環境づくり

○子育て世帯の支援体制・保育サービスの充実

- ①保育コンシェルジュ※が、地域の子育て機関と連携しながら、様々な子育て支援の情報提供や出張相談を実施
- ②言語聴覚士相談事業、ペアレント・トレーニングを実施
- ③子育て講演会、就学前学習会を実施
- ④不登校小学生を対象とした支援を実施
- ⑤幼稚園・保育所など子育て支援機関について、サービス内容や施設概要などを一斉入所の時期に合わせて区ホームページ上で紹介。
- ⑥こども青少年局と連携し、保育所の充実に向けた取組みを推進



<参 考> 区政会議意見 発達に課題のある子どもに対する取組を充実すべきでないか。

※保育コンシェルジュ: 保護者ニーズと保育サービスのマッチングや子育て全般に関する情報提供、サービスの利用支援を行う専門相談員

○子育て相談機能の強化

- ・発達に課題のある子どもを抱えるなど子育てに不安のある保護者が気軽に相談したり、同じ悩みをもつ親同士の情報交換等を行うことができる場を区役所内に設置する（週1回）
- ・認可外保育施設に巡回相談員が訪問し、不安や問題を抱えている可能性のある子どもの状況を把握し、適切な行政支援への誘導を行う。

○子ども・青少年の育成

・天王寺区ジュニアクラブ活動

小学校4年生から高校生を対象に、地域行事へのボランティア参加や施設体験などを行う天王寺区ジュニアクラブの活動を支援

・小学生多文化理解事業

小学生を対象に外国の遊びや外国語による簡単な会話を通して異なる文化を経験していた方と交流することで、多文化理解を深める機会を提供

○こどもの居場所等における学び・生活サポート（こどもの貧困対策）

学校及び民間事業者との連携により、こどもの居場所等での学習支援・生活相談に応じるサポーターの活動を支援。課題を抱える児童・生徒の学力向上、精神面のケアにつなげる。

区役所の課題認識(子育て・教育班関係)

◇子育て支援情報提供方法の変更

- 大阪市公式LINEでは、希望する行政区やカテゴリーの情報のみ受信できる「セグメント配信」が可能となったほか、子育て情報を含めリッチメニューのコンテンツも段階的に拡充しており、令和6年4月には、天王寺区公式LINEも大阪市公式LINEに移行、統合する予定。
これらの機能拡充により、現在「ぎゅっと！」で提供している情報も同様に提供可能となるため、大阪市公式LINEに移行する予定。
- 大阪市の公式LINEに移行に向けて、友だち登録数、アクセス数を増やしていく必要がある。(大阪市の公式LINEの友だち数は約6万人)

◇不登校児童・生徒及び保護者への支援につながる情報の提供

- 区内でも不登校児童・生徒が増加傾向で、学校では大きな問題となっている。
- 教員をはじめ、SSW(スクールソーシャルワーカー)など支援者は、知りうる限りの情報を基に不登校児の支援に手探りであたっているが、不登校児の数だけ対処法があるともいわれており、地域資源や支援につながる情報が多いほど、より適切な支援につなげられる可能性が高まる。
- 区としては支援の充実を図っていきたいと考えており、そのためには区の内外を問わず不登校児支援に関する情報をより多く把握する必要がある。

【地域福祉・健康班関係】経営課題2

気にかける・つながる・支えあう地域福祉

〈支援を要する人への適切な支援〉

・高齢者等見守り支援事業

①独居高齢者等見守りサポーター事業

地域住民などを中心としたボランティアが75歳以上の独居高齢者、高齢者のみ世帯(介護保険サービスを受けている方等を除く)の家庭訪問を行い、医療・介護等の課題への早期発見・早期対応を図る。

②地域福祉コーディネーター事業

地域コミュニティの希薄化が進む中、地域の高齢者等の孤立化を防ぐため、地域福祉コーディネーターを配置し、福祉の情報提供や相談対応等を行う場を地域につくることで見守り体制の強化を図る。

③地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業

避難行動要支援者名簿のうち、同意の得られた要援護者に対し、地域における平時の見守りと災害時の避難支援への備えを強化する。



〈参 考〉区政会議意見 高齢者の見守りについて、地域福祉コーディネーターを立ちあげてくれる等、区政会議での意見が取り入れられている。

【地域福祉・健康班関係】経営課題2

気にかける・つながる・支えあう地域福祉

〈健康のための取組の強化〉

①健康出前講座の実施

「いきいき百歳体操」「ももてん体操(筋力アップ版)」の紹介・実技指導、「感染症予防」をテーマとした講座や「栄養講座」等

②がん検診周知事業

がん検診の周知や受診勧奨を行い、がんの予防啓発を行う。

〈参 考〉区政会議意見 働いている人は休みがとりにくく、“まだ大丈夫”と思っている人が多いので、がん検診の受診率があまり上がらないのでは。

区役所の課題認識(地域福祉・健康班関係)

◇天王寺区地域福祉ビジョンの策定

・ 現行の天王寺区地域福祉ビジョンは、令和元年度に策定され、期間が令和5年度までとなっている。令和6年度に改定される第3期大阪市地域福祉基本計画の改定内容に合わせ、当区における次期ビジョンの改定を行う。

・ 計画における取り組みの方向性として

①見守り活動による地域のつながりづくり

②だれもが自分らしくいきいき暮らせるまちづくり

③多様な主体による連携・協働及び地域福祉活動、福祉人材の参加促進

④災害時等における要援護者の支援及び地域におけるつながりづくり

⑤子育て相談支援体制の充実・情報発信

⑥様々な分野の支援がつながる相談・連携の包括的支援体制の充実

の6つについて検討を行う必要がある。

【地域社会づくり班関係】経営課題3

- ・大きな公共を担う活力ある地域社会づくりと、地域の力を結集した「防災力」向上の取組

○地域コミュニティの活性化

これまで培われてきた人と人との「つながり」を礎に、若い世代やマンション住民など、より幅広い人と人とのつながりづくりを支援し、身近な地域の中で生活課題の解決等に取り組むことで、地域コミュニティの活性化を促進する。

- ・区広報板を活用し身近な地域でのつながりの大切さや町内会加入を呼びかける
- ・区広報紙を活用して地域活動協議会の各種活動や町内会加入呼びかけを紹介

○地域活動協議会による自律的な地域運営の促進

- ①地域活動協議会の自律的な運営・活動を促進し、地域コミュニティの機能の向上を図るため、地域活動協議会に対し財政的支援を行う。
- ②自律的な地域運営の仕組みづくりを行うため、地域活動協議会に対し、まちづくりセンターを活用しながら支援を行う。

<災害対策情報の発信・防災意識の啓発>

- ①防災出前講座及び「学ボーサイ」の実施
- ②個々のマンションへ啓発ポスターの掲出依頼（100カ所以上）

<参 考>

区政会議意見 備蓄品やローリングストックの例を防災コーナーとして区役所などで展示しては。

<マンション防災>

- ・マンション等における自助・共助の体制構築を進めるとともに、課題及び優れた取組を共有する機会を設ける
 - マンション防災学習会・「学ボーサイ」の開催
 - マンションへの個別支援 15件以上
- ・災害時協力企業・事業所への登録を呼びかけ など



（マンション向け出前講座）

<参 考>

区政会議意見 マンションはエレベータが止まるため、事前の準備が大切だが気づいている人は少ないと思う。

<犯罪件数減少に向けた取組>

青色防犯パトロール車による巡回

- 年間240回以上



<安心して生活できる環境づくり>

①空家等対策推進

- 所有者調査、是正に向けた助言、指導の実施、空家の活用事例紹介

②迷惑駐輪対策

- 自転車利用適正化事業の実施
（寺田町駅周辺：住民参加型コミュニティビジネス）
- 放置自転車の撤去、自転車駐輪場の整備

区役所の課題認識(地域社会づくり班関係)

◇地域コミュニティづくりと地域活動の活性化

地域活動協議会の主な構成団体のひとつである連合振興町会は、町会の連合体であり、その維持・活性化は、大阪市の地域コミュニティが持続可能であるためにも重要と捉えており、次のような取組みを行っているが、今後、さらなる取組みを検討している。

- 幅広い世代が地域とつながるきっかけづくり

身近な地域の活動へ参加し、つながりづくりのきっかけとなるよう、広報紙やSNSなど様々な広報媒体を通じて地域活動の紹介を行っている。

例：「お手伝い体験会」ボランティア参加を希望する区民と地域とのマッチングを実施

- マンション住民が地域コミュニティに関わるきっかけづくり

区内世帯の約85%がマンションなどの共同住宅に居住する状況をふまえ、区民の関心の高い防災の観点から、マンション住民に向けた防災の取組みの中で地域との連携の重要性を伝えるとともに、町会加入の呼びかけを行っている。

【情報発信班関係】経営課題4 歴史的・文化的資産を活かした魅力発信による地域の活性化

○天王寺区にぎわいづくり事業

「歴史的・文化的資産を活かして多くの人が集いにぎわうまち」の実現に向け、各種取組を実施

- ①天王寺区の歴史的・文化的資産の魅力を発信するための歴史講演会やまち歩きを開催
- ②周辺地域や地域住民・地域団体・企業等が行う魅力発信につながる取組への支援
- ③上町台地周遊マップの配布
- ④てんのうじ吹奏楽フェスティバルの開催 など



(てんのうじ吹奏楽フェスティバル)

<参考>

区政会議意見 住民の皆さんにも天王寺区の魅力を知ってもらいたい。民間との連携なども考える必要がある。

【情報発信班関係】経営課題4

歴史的・文化的資産を活かした魅力発信による地域の活性化

○大阪・関西万博機運盛り上げ(■)、区制100周年(★)

<6年度の取組>

- 博覧会を身近に感じていただけるイベントの開催(■)(★)
これまで天王寺区で開催された博覧会を振り返るパネル展等の実施
- 「てんのうじEXPO」と銘打ち、区民まつりをはじめとした各種イベントにおいて万博啓発実施(■)
- 「区制100周年もりあげ隊(仮称)」(★)
区民の皆さまに、区制100周年をわがこととして盛り上げていただく「区制100周年もりあげ隊(仮称)」を結成 活動内容：区制100周年のPR、100周年以降に向けた事業提案
- 天王寺みらいプロジェクト(5年10月～)(★)
子どもたちに天王寺区の未来について考えてもらい、その思いをふまえて、区が事業を実施
- ふるさと寄附金の募集(5年11月～)(★)
次の100年にむけた事業のため、「天王寺区制100周年関連」寄附金の募集

<参 考>

区政会議意見 企業のメリットも考慮しながら地元ゆかりの企業、店舗との協力事業を考えてみてはどうか。

【情報発信班関係】各経営課題に共通した取組

○区政会議の開催と意見・評価の反映

区政会議を開催し、意見・評価を、区運営方針及び区において実施される本市事務事業に反映

<参考>

区政会議意見 区政会議で発言した意見を取り入れてくれている。

○多様な区民意見の聴取

区政運営にかかる意見や評価をいただくために、区民モニター調査や、ICT（情報伝達技術）やSNS等を活用した意見聴取を実施

<参考>

区政会議意見 区のホームページについて、必要な情報にたどり着きやすく、意見も書き込みやすくするなど工夫してほしい。

○“伝わる広報”を意識した情報発信の強化

区広報紙や広報板、ホームページ、SNS（LINEなど）を活用、ニア・イズ・ベターの視点から“伝わる広報”を意識し分かりやすく情報発信

<参考>

区政会議意見 区のホームページが見つらい。

◇万博機運盛り上げと区制100周年事業

- 令和7(2025)年の大阪・関西万博開催に向けた機運盛り上げとして、令和5年は「てんのうじEXPO」と銘打ち、区民まつりをはじめとした各種イベントにおいて、万博の啓発グッズの配付を行っているが、開催年の前年となる令和6年においては、区民の皆さんとともに機運の盛り上げを図ることが重要と考えている。
- 大阪・関西万博の開催年である令和7(2025)年は、天王寺区制100周年を迎える節目の年でもあり、両者を効果的にPRすることが重要と、考えている。

令和6年度運営方針策定のスケジュール

令和5年12月11日

第2回区政会議で議論



令和6年2月中旬

運営方針（案）の公表



令和6年3月

令和6年度予算確定



令和6年4月下旬

運営方針の確定・公表



令和6年度もがんばります。
ありがとうございました。